**令和３年度　金型業界動向調査（質問書）**

一般社団法人日本金型工業会

経営労務委員会

**１．**事業所の概況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業所名 | 所属／東部・中部・西部 | | | |
| 資本金 | 百万円 | | | |
| 従業員数  ※金型関係 | 男性（名） | 女性（名） | 合計（名） | 平均年齢（才） |
| 在職者  平均勤続年数 | 男性（年） | 女性（年） | 男女平均（年） |

　記入者名　　　　　　　　　　　　　　　連絡先電話番号

**２**.貴社の最新決算期の【金型】と【金型以外】の年間生産額をご記入ください。

|  |  |
| --- | --- |
| 金　　型 | 百万円 |
| 金型以外 | 百万円 |

**３.** 貴社で生産する型種と、その比率についてお答え下さい。（複数回答可）

　　※小数点以下は四捨五入し、(1)～（12）の計が100％となるようにご記入ください。

（1）プ　レ　ス　型（　　　　　％）　　（7） 鋳　　造　　型（　　　　　％）

（2）プラスチック型（　　　　　％）　　（8） 粉 末 冶 金 型（　　　　　％）

（3）ガ　ラ　ス　型（　　　　　％）　　（9） 窯　　業　　型（　　　　　％）

（4）ダイカスト　型（　　　　　％）　　（10）金　型　部　品（　　　　　％）

（5）ゴ　　ム　　型（　　　　　％）　　（11）そ の 他 の 型（　　　　　％）

（6）鍛　　造　　型（　　　　　％）　　（12）金　型　以　外（　　　　　％）

**４.** 貴社のユーザーについてお伺いします。

【１】貴社のユーザーは、主にどのような業界ですか？該当する項目に○印をお付け下さい。

　　　 尚、できるだけ「その他」には入れずにどこかに分類して下さい。（複数回答可）

(1)自動車、二輪自動車、自転車、他の輸送用車両・機器（エンジン、シャシー、車体、部品等）

(2)家庭電化製品　　　(3)電機機器（家電を除く）

(4)情報・通信機器（電子計算機、通信装置、電子部品、スマートフォン等）

(5)事務機器及び装置　　　(6)光学機器　　　　(7)医療機器　　　　(8)建築部材

(9)搬送機械　　　　　　 (10)遊具・玩具　　　(11)文房具　　　　(12)化粧品　　　　　　　 (13)時計・計器　　　　　(14)食料品・飲料及び関連機器

(15)生活・文化用品（日用雑貨、台所・食卓用品、履物、装身具、楽器、スポーツ用具

　　ディスク・フィルム等記録物他）

(16)その他（上記に分類することができないもの）

　【２】貴社のユーザーは、主にどの地域に所在していますか？該当する項目に○印をお付け

　　　 下さい。（複数回答可）

(1)　国内・・・ ①北海道　　　 ②東北　　　 ③関東　　　④中部　　　⑤北信越

　　　　 　　　⑥関西　　　 　⑦中国　　　 ⑧四国　　　⑨九州・沖縄

(2) 海外・・・ ①北米　　　　 ②中南米　　　③ヨーロッパ　　④ロシア

　　　　　　　 ⑤インド　　　 ⑥タイ　　　　⑦マレーシア　　⑧インドネシア

　　　　　　　　⑨フィリピン 　⑩ベトナム　　⑪中国　　 ⑫韓国

　　　　　　　　⑬台湾　　　 　⑭その他の国(国名　　　　　　　　　　　　　　　)

【３】貴社のユーザーは、貴社と競合する金型を海外に発注していますか？

(1)　発注している　　　(2)　発注していない　　　(3)　わからない

**５．**金型業界全体の傾向を把握するために、以下の設問にお答え下さい。

【１】最近（約１年間）の受注状況は

(1) 引き合いに応じきれない　（負荷率１１５％程度超）

(2) 少し多い　　　　　　　　（負荷率１０５～１１５％程度）

(3) 丁度良い　　　　　　　　（負荷率９５～１０５％程度）

(4) 少し足りない　　　　　　（負荷率８５～９５％程度）

(5) 全く足りない　　　　　　（負荷率８５％程度未満）

【２】前項の設問に続いて、この状況は今後いつ頃まで続くと思いますか。

(1) ３ヶ月くらい

(2) ６ヶ月くらい

(3) １２ヶ月くらい

(4) それ以上

(5) わからない

(6) その他　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【３】貴社の最近の見積価格についてお答え下さい。

　　　(1)前年度と同程度（100 ％程度）

　　　(2)前年度より上げている　　　　　　　　(3)前年度より下げている

①131 ％ 以上　　　　　　　　　　　 　　①96 ～ 99 ％

　　　　②126 ～ 130 ％　　　　　　　　　　 　　②91 ～ 95 ％

　　　　③121 ～ 125 ％ 　　　　　　　　　　　　③86 ～ 90 ％

　　　　④116 ～ 120 ％ 　　　　　　　　　　　　④81 ～ 85 ％

　　　　⑤111 ～ 115 ％ 　　　　　　　　　　　　⑤76 ～ 80 ％

　　　　⑥106 ～ 110 ％ 　　 ⑥71 ～ 75 ％

　　　　⑦101 ～ 105 ％ 　　　　　　　　　　　　⑦70 ％ 以下

　　　上げている理由は？　　　　　　　　　　　下げている理由は？

　　　　(1)客先が応じてくれる　　　　　　　　　(1)客先からの値下げ要求が強い

　　　　(2)競合他社が上げている　　　　　　　　(2)競合他社が下げている

　　　　(3)その他（　　　　　　　　　　　）　　(3)その他（　　　　　　　　　　　　）

【４】貴社の最近の受注価格水準は、令和２年に比べてどれくらいですか。

　　　　(1) 大幅に上がった　　（　121 ％ 以上　）

　　　　(2) かなり上がった　　（　111 ～ 120％　）

　　　　(3) やや上がった　　　（　101 ～ 110％　）

　　　　(4) 変わらない　　　　（　100 ％ 程度　）

　　　　(5) やや下がった　　　（　 90 ～ 99％　）

　　　　(6) かなり下がった　　（　 80 ～ 89％　）

　　　　(7) 大幅に下がった　　（　 79 ％ 以下　）

**６.** 貴社の売上高と経常利益の実態をお伺いします。

　　当てはまる番号を選択して下さい。

変わらない方は１００％として④を選択して下さい。（但し他の製品のある場合は金型のみ）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | ★１ |  | ★２ |  | ★３ |
|  |  | 最新決算期の売上高 その前の１年間との比較 |  | 最新決算期の売上高 過去最高期との比較 |  | 最新決算期の経常利益（前年度のと比較） （経常損の場合は⑧のみを選択） |
| 大幅に増加 | （　121 ％ 以上　） | ① |  | ① |  | ① |
| かなり増加 | （　111 ～ 120％　） | ② |  | ② |  | ② |
| やや増加 | （　101 ～ 110％　） | ③ |  | ③ |  | ③ |
| 変わらない | （　100 ％ 程度　） | ④ |  | ④ |  | ④ |
| やや減少 | （　 90 ～ 99％　） | ⑤ |  | ⑤ |  | ⑤ |
| かなり減少 | （　 80 ～ 89％　） | ⑥ |  | ⑥ |  | ⑥ |
| 大幅に減少 | （　 79 ％ 以下　） | ⑦ |  | ⑦ |  | ⑦ |
| 経常損 |  |  |  |  |  | ⑧ |

【４】設問６.★３（上記表）で、前年度に比べて最新決算期の経常利益が下がった、

あるいは経常損と答えた方に伺います（⑤～⑧いずれかに回答した方）。

その主な理由は何ですか？（２つ以内でお答え下さい。）

　　　　(1)価格の低下　　　　　　　　　 (4)償却費の増加

　　(2)生産性の伸び悩み　　　　　　　(5)受注の減少

　　(3)人件費の増加　　　　　　　　　(6)その他（　　　　　　　　　　）

**７.** 貴社は、過去１年間で、ユーザーから明らかに不当な取引要求を受けたことがありますか？

　「ある」場合は“１”、「ない」場合は“２”に○印をお付け下さい。（海外との取引も含む）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | ユーザーから受けた不当な取引要求 | ある | ない |
| (1) | 発注に際して具体的取引事項を全て記載した書面が交付されなかった。 | 1 | 2 |
| (2) | ユーザーから下請代金の支払期日を決めてもらえなかった。 | 1 | 2 |
| (3) | 下請代金が支払期日までに支払われなかったのに、実際に支払われる日までの期間の遅延利息が支払われなかった。 | 1 | 2 |
| (4) | 類似品又は市価に比べて著しく低い下請代金を不当に定められた。 | 1 | 2 |
| (5) | 注文した物品の受領を拒まれた。 | 1 | 2 |
| (6) | 受け取った物品を返品された。 | 1 | 2 |
| (7) | あらかじめ定めた下請代金を減額された。 | 1 | 2 |
| (8) | 明らかに客先仕様の設計変更があったのに、納得できる変更費用が認められなかった。 | 1 | 2 |
| (9) | 下請代金を受領後６０日以内の定められた支払期日までに支払われなかった。 | 1 | 2 |
| (10) | 一般の金融機関で割引を受けることが困難であると認められる手形を交付された。 | 1 | 2 |
| (11) | 有償で支給された原材料等の対価を、下請代金の支払い期日より早い時期に相殺をされたり支払わされた。 | 1 | 2 |
| (12) | 親事業者が指定する物品等を強制的に購入させられた。 | 1 | 2 |
| (13) | 下請事業者が親事業者の不公平な行為を公正取引委員会又は中小企業庁に知らせたことを理由としてその下請事業者に対して、取引数量の削減、取引停止等の不利益な取扱いをされた。 | 1 | 2 |
| (14) | 客先仕様の設計変更にも拘らず、適正な納期をもらえなかった。 | 1 | 2 |
| (15) | 実質的に休日勤務を強制するようなメンテナンスを要求された。 | 1 | 2 |
| (16) | その他にある場合 | 1 | 2 |
|  | （具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**８.** 支払条件について伺います。

【１】貴社に於ける支払条件は主にどのようになっていますか？（複数回答可）

(1) 受注時に支払ってもらっている

　　　(2) 納入後３０日以内に支払ってもらっている

　　　(3) 納入後６０日以内に支払ってもらっている

　　　(4) その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【２】貴社の代金回収状況はどうですか？（最近１年間の平均。金額ベースでお答え下さい）

　　　(1) 手　形　（一括支払・期日払等を含む）（　　　　　％）

　　　(2) 現　金　（　　　　　％）

　　　(3) その他　（　　　　　％）→　内容（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【３】期間１２０日を超える手形がありますか。

　　　(1) あ　　る　　　　　　　　　　　(2) な　　い

**９.** 海外進出等について伺います。

【１】貴社は海外進出、又は外国企業との提携を考えていますか。

(1) 既に実施している　　　　　　　(4) 全く考えていない

(2) 考えている　　　　　　　　　　(5) 以前に実施したが、その後撤退した

(3) 状況によっては考える　　　　　(6) その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

【２】上記【１】で「(1) 既に実施している」と答えた方に伺います。

実施した結果はどうですか。

　　　(1) 良好である　　　　　　　　　　(4)失敗だった

(2)まぁまぁである　　　　　　　　 (5)その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

(3)まだ軌道に乗っていない

**１０.**【１】貴社は現在の型種以外の分野に進出、又は金型以外の業種への転換を考えていますか。

　　　 (1) 最近３年以内に実施した（　　　　　型から　　　　 　型に）　　進出　　転換

　　　　　　　　　　　　　　　　　（金型以外の　　　　　　　　　に）　 進出　　転換

　　　 (2) 考えている　　　　　　（　　　　　型から　　　　 　型に）　　進出　　転換

　　　　　　　　　　　　　　　　　（金型以外の　　　　　　　　　に）　 進出　　転換

(3) 今は考えていないが、将来は状況によっては考える

(4) 全く考えていないし、将来も考えないだろう

【２】前問【１】で「(1) 最近３年以内に実施した」と答えた方に伺います。

実施した結果はどうですか。

(1) 良好である　　　　　　　　　　(4) 失敗だった

(2) まぁまぁである　　　　　　　　(5) その他（　　　　　　　　　　　　　　）

(3) まだ軌道に乗っていない

**１１.**【１】貴社は今後、企業規模を拡大、あるいは縮小すべきだと思いますか。

　　　　(1) 拡大すべきだ　　　　　　　　　(3) 縮小すべきだ

　　　　(2) 現状維持がよい　　　　　　　　(4) その他（　　　　　　　　　　　　　　）

　　 【２】前問【１】で「(2) 現状維持がよい」または「(3) 縮小すべきだ」と答えられた方に伺います。その理由は？

(1) 現在の型種には、あまり将来性が認められない

　　　　(2) 今後はますます人員の確保が困難になるだろう

　　　　(3) これ以上設備投資をするメリットが認められない

　　　　(4) その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**１２.**　貴社の最近の資金繰り、資金調達の状況はどうですか。

　　　　(1) 特に困らない

　　　　(2) まぁまぁであるが困るときもある

　　　　(3) 困ることが多い

**１３.**　貴社に対する取引先金融機関の最近の姿勢について伺います。

　　【１】１年前と比べて変化がありますか。

　　　　(1) あ　る (2) な　い　　　(3) その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

【２】上記【１】で「(1) あ　る」と答えた方に伺います。それはどのような内容ですか。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（複数回答可）

　　　　(1) 借りてほしいとの要請が強まった

　　　　(2) 借り換えの際の条件（金利・金額・期間　等）が緩和された

　　　　(3) 金利引上げの要求があった

　　　　(4) 借り換えの際の条件（金利・金額・期間　等）が厳しくなった

　　　　(5) 運転資金に対する融資が厳しくなった

　　　　(6) 設備資金の借り入れが難しくなった

　　　　(7) 追加担保を要求された

　　　　(8) 新たに保証協会の保証を求められた

　　　　(9) 保証協会の保証が受け難くなった

　　　　(10)借り換えの拒否や、返済の催促があった

　　　　(11)その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**１４.** ユーザーの厳しい要求に対処していくためには、設備投資、人材の確保・育成は重要な

　　　課題となります。

　　　貴社の状況について伺います。

【１】設備投資を行う計画がありますか。

　　　　(1) あ　　る　　　　　　　　　　　(2) な　　い

(1) 「あ　　る」と答えていただいた方、それはどの様な設備ですか。（複数回答可）

　　　　①　機械設備　　　　（マシニングセンター、ＮＣ旋盤、切削加工機など）

　　　　②　情報通信機器　　（ＣΑＤ/ＣΑＭ装置、各種ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ装置、通信ﾈｯﾄﾜｰｸなど）

　　　　③　職場環境　　　　（工場新増改築、空調設備など）

　　　　④　その他　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【２】人材の確保について、どのような方策を取っていますか。（複数回答可）

　　　　(1) 定期採用の継続

　　　　(2) 必要性に応じた中途採用

　　　　(3) 退職者の再雇用

　　　　(4) 労働条件の改善（休日日数増、特別休暇制度導入など）

　　　　(5) その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【３】教育訓練の実施状況はどうですか。

　　(1) 社内教育訓練　　　　① 実施している　　　　② 実施していない

　　(2) 社外教育訓練　　　　① 実施している　　　　② 実施していない

　　　　実施している教育訓練の内容（複数回答可）

　　　　　① 新入社員教育　　　　　　　　　④ 技術講習会等への参加

　　　　　② 職業訓練校派遣　　　　　　　　⑤ その他（　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　③ 管理監督者訓練

**１５.** 事業継続計画（BCP）策定について、事業の継続が困難になると貴社で想定しているリスク

として該当する項目に○印をお付け下さい。（複数回答可）

　　（１）設備の故障

（２）製品の事故

（３）情報セキュリティ上のリスク

（４）自社業務管理システムの不具合・故障

（５）取引先の被災

（６）取引先の倒産

（７）物流の混乱

（８）火災・爆発事故

（９）情報漏えいやコンプライアンス違反の発生

（10）自然災害

（11）感染症（インフルエンザ、新型ウイルスなど）

（12）環境破壊

（13）戦争やテロ

（14）経営者の不測の事態

（15）その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**１６.** 貴社における事業継続計画（BCP）の策定状況についてお伺い致します。

　　　該当する項目に○印をお付け下さい。

（１）策定している

（２）現在、策定中

（３）策定を検討している

（４）策定していない

（５）分からない

**※次ページの設問１７に続く**

**上記設問 16 において「（４）策定していない」と答えられた方にお伺い致します。**

**１７.** 前ページ設問 16 において「（４）策定していない」と答えられた方にお伺い致します。

　　　策定していない理由について、該当する項目に○印をお付け下さい。（複数回答可）

（１）策定に必要なスキル・ノウハウがない

（２）策定する人材を確保できない

（３）書類作りでおわってしまい、実践的に使える計画にすることが難しい

（４）策定する時間を確保できない

（５）必要性を感じない

（６）自社のみ策定しても効果が期待できない

（７）策定する費用を確保できない

（８）ガイドライン等に自組織の業種に即した例示がない

（９）策定に際して公的機関の相談窓口が分からない

（10）策定に際してコンサルティング企業等の相談窓口が分からない

（11）その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**１８．**SDGsについてお伺い致します。

SDGsに関する取り組みを**企業として**行っていますか、または今後取り組みたいと思いますか。該当する項目に○印をお付け下さい。

（１）既に取り組んでいる

（２）取り組む予定である

（３）予定はないが取り組みたい

（４）特に取り組むことは考えていない

**一般社団法人日本金型工業会は、次世代の幸せと豊かな地球のために**

**SDGｓの推進を宣言しております**

※「SDGs（エスディージーズ）」とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発

目標）」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによ

って決められた、国際社会共通の目標です。

■SDGsは人類が地球で暮らし続けるための道しるべ

■「17の目標」と「169のターゲット」で構成されている

■誰も取り残さない経済・社会・環境を目指している

**１９.** 前設問18にて、（1）～（3）と答えられた方にお伺い致します。

　　　※**企業として**の取り組みについてお答え下さい。

　　　SDGsが掲げる17目標について

①「既に取り組んでいる」　②「取り組む予定である」　③「予定はないが取り組みたい」

17目標の該当する項目①～③に○印をお付け下さい。（複数回答可）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （１）貧困をなくそう | ① |  | ② |  | ③ |
| （２）飢餓をゼロに | ① |  | ② |  | ③ |
| （３）すべての人に健康と福祉を | ① |  | ② |  | ③ |
| （４）質の高い教育をみんなに | ① |  | ② |  | ③ |
| （５）ジェンダー平等を実現しよう | ① |  | ② |  | ③ |
| （６）安全な水とトイレを世界中に | ① |  | ② |  | ③ |
| （７）エネルギーをみんなに そしてクリーンに | ① |  | ② |  | ③ |
| （８）働きがいも経済成長も | ① |  | ② |  | ③ |
| （９）産業と技術革新の基盤をつくろう | ① |  | ② |  | ③ |
| （10）人や国の不平等をなくそう | ① |  | ② |  | ③ |
| （11）住み続けられるまちづくりを | ① |  | ② |  | ③ |
| （12）つくる責任 つかう責任 | ① |  | ② |  | ③ |
| （13）気候変動に具体的な対策を | ① |  | ② |  | ③ |
| （14）海の豊かさを守ろう | ① |  | ② |  | ③ |
| （15）陸の豊かさも守ろう | ① |  | ② |  | ③ |
| （16）平和と公正をすべての人に | ① |  | ② |  | ③ |
| （17）パートナーシップで目標を達成しよう | ① |  | ② |  | ③ |
| （18）あてはまるものがない | ① |  | ② |  | ③ |

**２０.** 雇用・離職状況

1. 最新決算期における採用状況についてご記入下さい。

(1) 採用なし　　（2）採用あり　（採用ありの場合は下記表にご記入下さい）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学歴  区分 | 新卒者 | | | 中途採用者 | 計 |
| 中卒 | 高卒 | 大卒 |
| 採用予定数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 採用決定数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 充足率 | ％ | ％ | ％ | ％ | ％ |

※短大、専門校卒は大卒としてご記入願います。

【２】離職状況について上記【１】と同一期間で下記にご記入下さい。（定年退職者を含む）

　　　(1) 離職なし　　（2）離職あり　（離職ありの場合は下記表にご記入下さい）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 勤続年数  男女別 | 1年未満 | 1年以上  ～3年未満 | 3年以上  ～5年未満 | 5年以上 |
| 男 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 女 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 計 | 人 | 人 | 人 | 人 |

**２１.** 労働時間の状況

　　　　労働時間について下記にご記入下さい。

　※　１人当たり年間総労働時間　E　＝（３６５－ C － D ）×　A ＋（ B ×１２）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所定労働時間（始業～終業） | 休　　憩　　時　　間 | A　所定実務労働時間 | １人１ケ月当たり  B　平均時間外労働時間 |
| 時　　分～　　時　　分 | 時間　　　分 | 時間　　　分 | 時間 |
|  | C　年間休日日数 | D　年間平均１人当たりの  有給取得日数 | E　（上記の式で計算））  １人当たり年間総労働時間 |
| 日 | 日 | 時間 |

**２２.** 今後、貴社の企業の魅力として、従業員に対して何をアピールしていきますか。

　　　次の中から重要なものを選んで下さい。（複数回答可）

(1) 賃金水準の高いこと

　　　　(2) 福利厚生が充実していること

　　　　(3) 能力発揮のチャンスがあること

　　　　(4) 家族的な雰囲気があるなど職場の人間関係が良い

　　　　(5) 従業員との話し合いで、勤務時間に融通がきく

　　　　(6) 社会に対する貢献度が高い仕事ができること

　　　　(7) 創意工夫の余地があるなど仕事のやりがいがある

　　　　(8) 労働時間が短く、ゆとりを持てること

　　　　(9) 技能の取得など独立開業の機会があること

　　　　(10) 経営者の理念リーダーシップがしっかりしている

　　　　(11) 将来性に富む企業であること

　　　　(12) ユニークな社風を持っていること

　　　　(13) 企業イメージが優れており、ネームバリューがあること

　　　　(14) その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　最後に、この調査に関すること、採り上げて欲しいテーマその他ご意見等ございましたら

　ご記入下さい。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。